

住民参加とワークショップ

皆さんは、話し合いの場で「こんなこと聞いてもいいのかな？」と思ったり、面識のない人の中で緊張して、思うように意見が言えなかったり、意見が対立する人がいて、いや～なムードが漂ったりして、自分が参加している意義が見えず、消化不良の会議を経験したことはありませんか？

価値観が違う人達が話を進めることは難しいことですし、取りまとめていくのも大変な作業ですが、考え方が違う人がいればいるほど、誰もが住みやすい、足腰の強いまちづくりへ向けてのアイデアがたくさんあるものです。時間はかかっても、参加者の合意形成をどのように進めていくのかは大切なプロセスとなります。

そしてワークショップとは、住民参加でまちづくりを進めていく上で、多くの住民が参加し、意見やアイデアを出し合い、参加者の創造的な合意形成で会議を行うための手法です。目的や参加者に応じてふさわしい手法を用いて、自分たちなりの改良を加えてより建設的な会議、組織づくりをめざすことができます。参加者の意見が出しやすいように表面的には遊びの要素も盛り込んでいるのですが、目的をはっきりと持っているとてもまじめな会議です。

次回

○日時 平成19年10月 日()
時 分から

○場所

○プログラム

- 課題解決のアイデア(宿題)の発表・分類
- グループ討議
課題解決に向けてのアイデアをまとめ、各主体の役割を検討
- 全体発表

市

協働のまちづくり 市民会議

第3回

☆日時☆

平成19年9月28日(金)

18:30~20:40

☆場所☆

山口総合支所 第10・11会議室

☆テーマ☆

『まちづくりの進め方の課題整理』

☆本日のプログラム☆

18:30 スタート・あいさつ

18:35 前回の振り返り

18:40 市民会議への思いの発表

18:50 グループ討議

☆自己紹介「市民会議参加のきっかけ」

☆まちづくりを進めていく上での課題を出し合う(30分)

☆課題を掘り下げる(45分)

20:25 全体発表

20:35 次回に向けて

宿題の説明

開催日の決定

20:40 終了予定

アンケート記入

市民会議のイメージする“まちづくり” (第2回市民会議模造紙まとめ)

めざす山口

- 文化・教育・福祉のバランスが取れていて自然環境が整備され郷土愛あふれるふるさと山口
- 人が集まる魅力がある山口
(交流人口・定住人口の増加、地元大学への進学)

新しく創造

まちづくりのイメージ

- 自分たちのまちを新しく創り出す
- 次世代を見据え、育むまち
- どんな人にも優しく誰もが安心して住めるまち(笑顔あふれる元気なまち)
- 柔軟なまち・山口らしさ
- 自慢できるまち
- 普遍的価値観

財政健全化

都市核づくり

共有

情報

- 情報がまちのどこでも取れる
- 変化する文化・伝統の発信

協働のしくみづくり

- 市民が話し合える場所・意見を言う機会
- 昔から住んでいる人と新しく住み始めた人とが協働するまちづくり
- 責任と権利・義務・支えあい
- 市民参加・参画のきっかけがたくさん
- 市民の‘思い’を育てる環境
- 行政から市民活動へ

しくみ!

主体性の醸成

- 良い所探し! 見る・見つける
- 老若男女の生きがいのあるまち
- 生涯現役で充実した生活がおくれるまちづくり
- 将来に残したい素晴らしい郷土づくりに向けて、まちの課題はみんなで手助けして解決しよう(まちに市民の気持ちをこめる)
- 依存体質から脱皮し自主性を持つ
- 若い人を巻き込む
- 誰もが主体的に関われる
- ひとりひとりが活かされるまち
- 自立した市民
- 人づくり(住んでいる人以上のまちはできない)

つながりづくり

一体感の醸成

- 旧市・町の垣根を取り除き、格差をなくす
- 古いものと新しいものの融合
- コミュニケーション・ネットワークの活性
- 住民同士の気持ちが分かり合っている

楽しさ

- 楽しいイベント
- 芸術(アート)

しかけ!

コミュニティの活性化

- 自治会の充実、権利と義務の調和
- コミュニティの確立
- 文化祭・体育祭の盛会
- 地域の状況把握
- 老人・子供への気配り
- 安心・安全・地域内で完結するライフスタイル
- 住民の対話、相互理解のあるまち(困った時、隣近所で助け合える関係ができていくまち)
- 居場所づくり…赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで集え、お母さんたちの居場所があり、ママが元気で暮らせるまち(みんなが集まれる場所として集会所等を開放)
- 年をとっても(認知症)になっても住み続けることのできるまち

企業

- スポンサーに成り得る企業の誘致
- 企業を巻き込み、社会貢献の充実を図る

人材活用

- スペシャリストをピックアップ
- できる人を活用・依頼
- ボランティア・行事・イベントに熟年パワーを活用

子ども

- 子どもの健全育成(生命の大切さ、子供の未来、教育、学校行事、子ども会)
- 子供が安心して遊べ、すくすく育つまち
- 子供の参加・参画・自立

文化・歴史・自然

- 文化・歴史を一層育み守る
- 歴史・文化・観光交流を考えたまちづくり
- 自然と人間の調和

人権尊重

- 弱者の視点(子供、高齢者等)を忘れずに
- 平等意識もち、人を思いやり、お互いを認め合う
- 男女共同参画

基本